

The Daily NNA

アジア経済情報紙

http://www.nna.jp/



NNA Philippines Co., Inc.

Address : Unit2006, 88 Corporate Center, 141 Valero Corner Sedeno Street, Salcedo Village, Makati City Tel : 02-753-3515 Fax : 02-753-3517 E-mail : sales_ph@nna.asia

フィリピン版

MICA(P)203/04/2011

TOP NEWS

セブと首都圏に初の海外拠点 サンクネット、売上5億円見込む

アウトソーシングサービスを手掛けるサンクネット(東京都江東区)が、同社初の海外事業所として、フィリピンに2拠点を開設したことがこのほど分かった。セブ市にコールセンター、マニラ首都圏マカティ市にはビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)の拠点をそれぞれ開設。本年度は両拠点を合わせて5億円の売り上げを見込んでいる。

同社事業推進グループの担当者は9日、NNAの取材に対して、日本国内におけるビジネスのグローバル化

に伴い、英語対応のコールセンターや翻訳業務の請負ニーズが高まる一方で、日本国内のアウトソーシングサ
(次ページへ続く)

NEWS HEADLINE

- 【IT】セブと首都圏に初の海外拠点 1
- 【金融】外貨準備高、3月末は765億ドルに減少 2
- 【運輸】サンミゲル、PAL出資でタン氏と合意 2
- 【経済】3月インフレ率2.6%、5カ月連続で鈍化 3
- 【商業】比セブン-イレブン、伸び縮小も増収増益 3
- 【鉄鋼】鉄鋼TKC、ミンドロで鉱区開発を計画 4
- 【建設】住宅ピスタランド、小売ルスタンズと提携 4
- 【経済】10年度高額納税、法人はスマートが首位維持 4
- 【金融】4日為替：\$1=42.800ペソ() 5
- 【車両】現代「エラントラ」、カーオブザイヤーに選出 5
- 【車両】エコカーの税優遇法案、下院が可決 5
- 【公益】配電コストの消費者負担制限、新規則施行 6
- 【農水】1~3月のココナツ油輸出、需要低迷で半減 6
- 【運輸】国際線9便がルート変更 北朝鮮「衛星」発射で 6
- 【社会】10年時点の人口9,233万人、増加率は縮小 7
- 【社会】イロコス沖にザトウクジラ、観光客に人気 7
- 【金融】三井住友銀、マ含むア太地域で資金管理サービス 8
- 【鉄鋼】タイの日本製鉄鋼輸入、2月は7%減 8
- 【運輸】貨物取扱量、香港国際空港が2年連続で世界一 9
- 【商業】西松屋チェーン、韓国に2店舗開設 9
- 特集**
- 【この人】田口陽一郎さん、大阪市シンガポール事務所所長 10
- 【BTMU為替情報】2012/4/9 11
- 【書籍ランキング】3月26日~4月1日 12
- 【アジア・豪州経済統計】 13
- マーケット情報、その他**
- 商品市況 14
- クロスレート 14
- マーケット情報 為替と株式 15
- 各地のコラム 16
- 【経済】投資先で尼が域内首位、ASEAN企業家調査 8

アジア情報

PHOTO NEWS



「パターン死の行進」の70周年記念式典に臨むアキノ大統領(中央)=9日、フィリピン(インクワイラー)

TAKE OFF

連休初日の聖木曜日、食材を購入しようと商業施設を訪れると、いつもと違う閑散とした雰囲気。入り口には休業を告げる張り紙が掲示してあった。飲食店も一部を除き、木、金曜日は全滅状態。おかげで連休前半は寂しい食生活を送る羽目になった。

多くの人が首都圏を離れ、街の雰囲気が一変する聖週間。渋滞はほとんどなく、首都圏内の移動時間は通常の半分程度に短縮され、人と車があふれる普段の「異常ぶり」をあらためて実感する。

政府がこのほど発表した統計によると、首都圏の人口は2010年の時点で1000万人を突破し、フィリピン全体の約13%を占めた。首都圏の面積が国土の0.2%にも満たないことを考えると、一極集中は明白だろう。「首都圏の生活環境改善には人口の地方分散は必須」。渋滞のないエドサ通りを快走するタクシイの車内で強くそう感じた。

ービスは割高な人件費などがネックとなっていると説明。BPO産業の進出が盛んな中国でも、人件費が高騰している中であって、フィリピンが日本での運営コストに比べて最大 60%程度低く抑えられることに加え、英語を公用語とし、ホスピタリティー(もてなし)などの面で優れた国民性を有している点などを考慮し、フィリピンへの進出を決めたと述べた。

年内に両拠点で合計 120 人体制視野

両拠点は 2 月に営業を開始した。このうち、コールセンターは、セブ市のセブ・ビジネス・パーク内に開設。当初はオペレーター 10 人を採用したが、年内に 100 人規模への拡充を視野に入れている。現在、英語のほか、中国語、韓国語にも対応しており、今後はより多くの言

語に対応できるよう準備を進めている段階という。

一方、マカティ市の BPO 拠点では、翻訳、データ入力、ウェブサイト制作、メール・ファクス配信サービスなどを請け負う。翻訳については書類や書籍などに加え、ニュースサイトの翻訳にも対応する。当初は 10 人の現地スタッフで事業を開始したが、年内に 20 人以上の体制とするため、現在は段階的に増員を進めている。

フィリピンでの事業開始に伴い、予定取引先と新規開拓先を合わせて 30 社との契約を目指しており、コールセンターと BPO 拠点を合わせて本年度に 5 億円の売り上げを見込んでいる。2 拠点の設置に伴う投資額については非公表としている。

サンクネットは、1997 年設立。現在、日本国内では、東京、大阪、名古屋、埼玉に事業拠点を持つ。

【フィリピン - 金融】

外貨準備高、3 月末は 765 億ドルに減少

外貨準備高の内訳 (単位: 百万米ドル)							
	外貨準備	RP	SDR	外国投資	為替取引		
11年	3月	65,983.39	361.16	1,153.93	57,002.62	385.42	
	4月	68,488.92	369.23	1,179.72	59,003.18	338.18	
	5月	68,853.52	373.60	1,165.17	59,398.84	326.56	
	6月	68,996.12	373.53	1,164.93	59,478.38	362.51	
	7月	71,883.71	456.37	1,163.88	62,178.26	406.41	
	8月	75,940.91	459.33	1,171.62	66,413.99	342.82	
	9月	75,174.01	447.42	1,136.87	65,709.58	423.38	
	10月	75,831.60	449.84	1,143.02	65,911.09	416.66	
	11月	76,206.22	444.54	1,129.73	66,136.67	437.19	
	12月	75,302.42	472.11	1,117.87	65,276.16	423.53	
	12年	1月	77,357.51	476.97	1,299.75	66,293.25	392.45
		2月	77,011.25	478.49	1,303.99	65,992.04	348.45
3月		76,539.72	516.95	1,303.99	63,971.37	303.85	

資料: フィリピン中央銀行 ※12年 2 月は改定値
備考: RP (リザーブポジション)、SDR (特別引き出し権)

フィリピン中央銀行が発表した 3 月末の外貨準備高(速報値)は 765 億 3,972 万米ドル(約 6 兆 2,439 億円)となり、前月末から 4 億 7,153 万米ドル、率にして 0.6% 減少した。減少は 2 カ月連続。

中銀は外貨準備高が減少した要因として、政府の外貨建て債務の返済や銀行の外貨引き出しなどを挙げた。一方、中銀の外貨取引や海外投資による収益などが外貨の流出を一部相殺したと説明した。

タタンコ総裁は、外貨準備高の水準について、国内経済に影響を与える外的ショックが発生した際に、影響を緩和することが可能な水準を引き続き維持しているとの見方を示した。

3 月末の準備高は、モノ・サービス輸入の 11.5 カ月分、短期対外債務の 10.9 倍に相当する。

【フィリピン - 運輸】

サンミゲル、PAL 出資でタン氏と合意

大手コングロマリットのサンミゲル・コーポレーション(SMC)はこのほど、フィリピン航空(PAL)と傘下の格安航空会社(LCC)エアフィル・エクスプレスの 2 社への出資について、実業家のルシオ・タン氏と合意したことを発表した。地元各紙によると、サンミゲルの出資比率は 49%、売買金額は 5 億米ドル(約 408 億円)とされる。

サンミゲルのフィリピン証券取引所(PSE)への 4 日付報告によると、タン氏が過半数権益を保有する PA

L とエアフィル・エクスプレスの持ち株会社、トラストマーク・ホールディングスとズマ・ホールディングス・アンド・マネジメントがサンミゲルの完全子会社サンミゲル・エクイティー・インベストメント向けに新株を発行する。

サンミゲルのラモン・アン社長兼最高執行責任者(COO)とタン氏は声明で、「新規の投資は、PAL とエアフィル・エクスプレスの航空機近代化を通じた事業基盤強化と競争力保持につながる」とコメントした。



トライアル受付中!

食品・医薬ニュース

【フィリピン - 経済】

3月インフレ率2.6%、5カ月連続で鈍化

国家統計局（NSO）はこのほど、3月の消費者物価指数（CPI、2006年基準）が前年同月比で2.6%上昇したと発表した。石油価格高騰の影響が懸念される状況下、前月の2.7%を0.1ポイント下回り、5カ月連続でインフレが鈍化。2009年10月以降の最低を更新した。今年に入ってから2度にわたり政策金利の引き下げが実施された一方、インフレがさらに鈍化したことで、経済活動の活発化を目的とした現行の低金利政策が継続されるとの見通しが強まっている。

インフレ率の推移（2001年3月～2012年3月）



出所：国家統計局（2011年までは2000年基準、12年以降は06年基準）

フィリピン中央銀行のテタンコ総裁は先月、3月のCPI上昇率について、世界的な石油価格の高騰の影響は避けられず、2月の2.7%を上回ると予測。最高で3.1%まで上昇するとの見方を示していたが、予測とは裏腹に、5カ月連続でインフレが減速した。

中銀の金融委員会は、1月と3月の政策決定会合でそれぞれ0.25%の利下げを決定。現在、翌日物借入金利は4%、翌日物貸出金利は6%と過去最低水準となっているが、インフレがさらに鈍化したことで、現行の低金利政策を継続する見通しが濃厚となった。次回の政策決定会合は今月19日に開かれる。

首都圏はインフレが加速

3月のCPI上昇率を品目別にみると、運輸の上昇率が3.9%から3.3%に、アルコール飲料・たばこの上昇率が4.7%から4.3%にそれぞれ縮小した以外は、前月から大きな変動はなかった。住居費・水道・電気・ガス・燃料は前月よりも0.1ポイント低い4.5%の上昇にとどまった。

地域別の上昇率では、マニラ首都圏が2.7%となり、前月から0.4ポイント上昇幅が拡大。食品・非アルコール飲料の上昇率が前月の0.1%から1.1%に急拡大したことが主因とみられる。

首都圏以外の上昇率は、前月よりも0.2ポイント低い2.6%。全16地域（リージョン）中、前月からインフレが加速したのはコルディエラ自治区（CAR）、中部ルソン、中部ビサヤの3地域にとどまった。

一方、全国の前月比CPI上昇率（季節調整後）は0.2%。0.1%の下落だった前月から上昇に転じた。

消費者物価指数（CPI）上昇率（2006年基準）

（前年同月比：%、▲はマイナス、11年3月は改定値）

	12年3月	12年2月	11年3月
全体	2.6	2.7	4.8
食品・非アルコール飲料	1.4	1.4	6.2
アルコール飲料・たばこ	4.3	4.7	4.6
（食品のみ）	1.2	1.2	6.4
衣料品・履物	3.6	3.7	3.4
住居費・水道・電気・ガス・燃料	4.5	4.6	4.6
家具・住宅設備・維持費	2.3	2.1	2.5
保健衛生	2.8	2.8	3.2
運輸	3.3	3.9	5.5
通信	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.1
娯楽・文化	2.2	2.6	1.2
教育	4.7	4.7	4.3
飲食店・その他物品・サービス	2.9	3.0	2.8

出所：国家統計局

【フィリピン - 商業】

比セブン-イレブン、伸び縮小も増収増益

コンビニエンスストアのセブン-イレブンをチェーン展開するフィリピン・セブン（PSC）はこのほど発表した2011年12月期決算で、純利益が前期比28.7%増の3億5,634万ペソ（約6億8,000円）だったと明らかにした。9日付ビジネスワールドが伝えた。

同社が発表した声明によると、当初予想の伸び率20%は上回ったものの、選挙により77.7%と記録的な伸びを記録した昨年の増益幅は下回った。売上高利益率（ROS）は3.8%、株主資本利益率（ROE）は23.8%だった。

売上高は前期比24.6%増の106億4,299万ペソ。こちらも伸び幅は前年の27.7%を下回った。一方、支出は24.3%増加し、101億2,450万ペソとなった。

昨年末時点でセブン-イレブン店舗数は689店舗となり、PSCでは国内コンビニ市場でシェア50%を獲得したと主張。同社発表によると、同社以外のシェアはマキユーリー・セルフサービスが25%（345店舗）、ミニストップが23%（325店舗）、サンミゲル・フード・ショップが2%（25店舗）となっている。

【フィリピン - 鉄鋼】

鉄鋼 T K C、ミンドロで鉱区開発を計画

鉄鋼大手 T K C スチールは、ミンドロ島オキシデンタルミンドロ州マンブラオで鉱区開発に乗り出す。

スターによると、同鉱区の鉱物生産分配契約 (M P S A) を保有するダヤップマインズと合併企業を設立する方針。投資額などは公表していないが、T K C が 70%、ダヤップが残り 30% を出資する。

T K C は昨年 7 ~ 9 月期に 3 億 8,000 万ペソ (約 7 億 2,200 万円) の純損失を計上した。前年同期の 2 億 7,600

万ペソから赤字が膨らんだのは、ビレット (鋼片) 生産子会社トレジャー・スチールワークス (T S C) の販売低迷などが原因。昨年 9 月末時点の総資産は前年同期比 3.5% 増の 63 億 5,000 万ペソだった。

T K C は国内だけでなく、中国でも事業を展開。子会社 Z Z ストロング・ホールドを通じて電気抵抗溶接 (E R W) 管、スパイラル溶接管などを生産している。

【フィリピン - 建設】

住宅ビスタランド、小売ルスタンズと提携

住宅開発最大手のビスタ・ランド・アンド・ライフスケープスは、商業不動産の開発で小売り大手のルスタンズ・グループ傘下のスーパーマーケット部門、ルスタン・スーパーセンターズ (R S I) と提携する。

9 日付ビジネスミラーなどによると、ビスタ・ランドがマニラ首都圏ラスピニヤス市で開発する商業施設「エビア」(敷地面積約 300 ヘクタール) に R S I 運営の「ルスタンズ・フレッシュ・スーパーマーケット」が旗艦店として入居する予定。

ビスタ・ランドのマヌエル・ビリヤル最高経営責任者 (C E O) は、フィリピン有数の高級小売グループと提携できたことに強い満足感を示した上で、「他の事業で

モルスタンと緊密な関係を維持していきたい」とコメント。R S I のドニー・タントコ社長兼 C E O は、ビスタ・ランドがこれまで高品質の住宅建設を手掛けてきたことに言及し、「高級品の提供をモットーとするわが社の方針と一致する」との考えを示した。

ビスタ・ランドは住宅市場が既に飽和状態に近づいていることから、エビアを皮切りに商業不動産の本格開発に乗り出すことを決めた。エビアには既にルスタンズ以外の小売り業者も進出を打診しているようだ。

ビスタ・ランドは今年、設備投資に 150 億ペソ (約 285 億円) を投じる予定。売上高は約 240 億ペソと見込んでいる。

【フィリピン - 経済】

10 年度高額納税、法人はスマートが首位維持

内国歳入庁 (B I R) はこのほど、2010 年度の高額納税者番付を発表した。法人では携帯電話サービス大手のスマート・コミュニケーションズが 114 億 5,600 万ペソ (約 222 億円)、個人では建設会社オーナーのビンセント・ラオ氏が 7,533 万 6,000 ペソで首位となった。ビジネスワールドなどが伝えた。

法人ではスマートが 3 年連続で首位。このほか、シェブロン・マランパヤ (43 億 7,800 万ペソ)、シェル・フィリピン・エクスプロレーション (43 億 2,700 万ペソ)、ネスレ・フィリピン (42 億 7,700 万ペソ)、サンミゲル・ブルワリー (42 億 600 万ペソ)、グローブ・テレコム (41 億 400 万ペソ)、メトロ・レール・トランジット (21 億 1,100 万ペソ)、S M プライム・ホールディングス (19 億

1,500 万ペソ)、フィレックス・マイニング (18 億 400 万ペソ)、サンミゲル・エナジー (15 億 9,300 万ペソ) の順でトップ 10 に入った。

個人では、パーソナルケア商品・化粧品製販大手スブラッシュのロランド・ホルタレザ会長が 6,966 万 5,000 ペソで 2 位だった。以下、漫画家・映画プロデューサーのカルロ・カパラス氏 (6,567 万ペソ)、港湾運営インターナショナル・コンテナ・ターミナル・サービスズ (I C T S I) のマルティン・オニール最高財務責任者 (6,046 万 6,000 ペソ)、ドラッグストア大手マーキュリー・ドラッグのビビアン・アスコナ社長 (5,202 万 7,000 ペソ) などが上位に入った。

第 7 号発行
アジアの親は何を思う
生活者の素顔と日常を通してアジア市場を読み解く、アジアで働く駐在員と出張者のためのビジネスページ
KANPASAR
The Daily NNA 別冊

4日為替：\$1 = 42.800ペソ (↓)

4日のペソ相場は反落した。公式政府レート of 終値は前日比0.110ペソ安の1米ドル = 42.800ペソ。この日は42.780~42.870ペソで取引された。

同日のフィリピン証券取引所株価指数(PSEi)は続落した。終値は前日比17.56ポイント(0.34%)安の5,038.92ポイント。売買代金は36億9,673万ペソ(約70億9,900万円)だった。

<株・為替> 4月4日
 株価指数：5,038.92ポイント
 前営業日比：17.56ポイント
 売買代金：36億9,673万ペソ
 ペソ相場：1米ドル = 42.800ペソ
 前営業日比：0.110ペソ

【フィリピン - 車両】

現代「エラントラ」、カーオブザイヤーに選出



比カー・オブ・ザ・イヤーに選出された現代自動車「エラントラ」(NNA撮影)

ジャーナリストで構成する団体カー・アワード・グループ(CAGI)はこのほど、韓国・現代自動車の乗用車「エラントラ」を今年の「カー・オブ・ザ・イヤー・フィリピン」に選定した。

韓国車の受賞は初めて。先月末から今月1日かけてマニラ首都圏で開かれた自動車関連イベントで発表した。ビジネスワールドなどが伝えた。

この賞は、2010年11月~11年10月に発売された36車種を対象に選定。最優秀車に相当するカー・オブ・ザ・イヤーのほか、11部門で優秀車を選出した。現代自

の販売会社、現代アジア・リソースズ(HARI)のリア・ベレスアグド社長は、北米やカナダ、南アフリカでもエラントラが同様の賞を受賞したと説明した上で、「現代自動車が顧客のライフスタイルやニーズを探り、対応していることの表れ」とコメントした。

各部門の受賞車種は、ベーシック・サブコンパクトカー/起亜自動車「ピカント1.0」サブコンパクトカー/スズキ「スイフト1.4」コンパクトカー/現代「エラントラ1.8GLS」クロスオーバー/起亜「スポーテージ2.0」高級中型車/ボルボ「S60T4」高級コンパクトクロスオーバー/ミニ「カントリーマンS」中型スポーツタイプ多目的車(SUV)二輪駆動/三菱自動車「モンテロスポーツ4x2」同四輪駆動/三菱「モンテロスポーツGTV4x4」高級SUV/フォード「エクスペローラーV6AWD」ピックアップ二輪駆動/三菱「ストラダ4x2」同四輪駆動/三菱「ストラダ4x4」。

【フィリピン - 車両】

エコカーの税優遇法案、下院が可決

ハイブリッド車(HV)などエコカーに税制上の優遇措置を適用する下院法案第5460号がこのほど、下院で可決された。これにより一定期間にわたって輸入・生産・組立などに対する課税が免除される。スターなどが伝えた。

同法案は、環境に優しいエコカーの普及拡大に向けて、製品価格を引き下げるのが狙い。ハイブリッド車、電気自動車などの生産、組立や通常車両のエコカーへの

転換にかかる物品税を9年間にわたって免除する。また、エコカーの原材料、スペアパーツ、部品、生産設備の輸入、販売に対する付加価値税(VAT)も同じく9年間免除される。

税優遇はハイブリッド車、電気自動車のほか、ソーラーカー、液化天然ガス(LNG)など非化石燃料を使う車両にも適用される。

The Corporation Code of the Philippines

フィリピン会社法

子会社同士の合併、会社分割といった企業形態の変更や、優先株式の発行、減資などの財務リストラ関連案件に直接関連するのが会社法です。各項目別、英文と照会しながら確認出来ると好評の対訳版です。

監修：エス・シー・エス国際会計事務所 発行：国際法令情報
 2004年9月発売/A5加除式 236頁
 ※詳細はNNAまでお問い合わせください。

【フィリピン - 公益】

配電コストの消費者負担制限、新規則施行

エネルギー統制委員会（ERC）はこのほど、配電会社が送電線の新設、延長のコストを消費者に転嫁することを制限する新規則を公布した。即時に施行される。ビジネスワールドが伝えた。

新ルールは、年内の始動が見込まれる電力小売り自由

化（オープンアクセス）制度に対応したものの。従来のルールでは、配電会社が送電線を建物に接続する場合のコスト負担は最大 30 メートル分に限られ、超過分は消費者側が前払いで負担していた。新ルールでは事業エリア内の同コストをすべて配電会社が負担することになる。

【フィリピン - 農水】

1～3月のココナツ油輸出、需要低迷で半減

フィリピン・ココナツ協会（UCAP）が発表した今年第 1 四半期（1～3月）のココナツ油輸出量は 14 万 1,146 トンで、前年同期の 26 万 9 トンから 45.7% 減少した。主要市場での需要低迷が影響したものとみられている。9 日付ビジネスワールドなどが伝えた。

同協会のアグスティン専務理事は、「欧米などの主要市場で、ココナツ油を使用する製品への需要低迷が続いている」との認識を示した。3 月単月のココナツ油輸出量は 6 万 179 トン。前年同月の 8 万 9,110 トンを 32.5% 下回る水準にとどまっている。

一方で同専務理事は、「第 2 四半期（4～6月）には工業を中心に需要が回復する」との見方を示し、通年での楽観的な見通しに影響はないと述べた。

昨年はエルニーニョ現象や長引いた降雨不足のほか、過去 3 年間の豊作でココナツの木の疲労が蓄積したことで不作となり、輸出量は目標の 90 万トンを下回る 82 万 3,381 トンにとどまった。UCAP は今年、コブラ生産の回復に加え、天候の回復が見込まれることなどを受け、目標を 92 万 5,000 トンに設定している。

【フィリピン - 運輸】

国際線 9 便がルート変更

【共同】日航と全日空は 9 日、北朝鮮が 12～16 日の打ち上げを予告した「衛星」のロケット 2 段目が落下するとされるフィリピン沖上空を飛ぶ国際線計 9 便について、打ち上げが終了するまで飛行ルートを変更すると発表した。

両社によると、ルートを変えるのは成田とマニラ、シンガポール、ジャカルタを結ぶ路線。日航は 1 日 4 便で

北朝鮮「衛星」発射で

5～20 分遅れると予測、全日空は 5 便で「飛行距離がやや長くなるがダイヤへの影響はない」としている。

フィリピン政府が 3 日、打ち上げ予告期間の午前 6 時～午後 2 時（日本時間）に、落下予定となっているルソン島東方沖の上空を通過しないよう通知。これらの便は西側を迂回して目的地に向かう。



NNA 各種サービスのご案内



◆データベースサイト（NNA POWER）Web サイトにアクセスして閲覧
ASIA PLUS、ASIA、EUROPE（欧州総合）、EUROPE WEST（西欧）、EUROPE EAST（中東欧・ロシア）

◆日報紙（The Daily NNA）PDF でメール配信

<各国・地域版>

中国総合版、香港&華南版、韓国版、台湾版、シンガポール&ASEAN 版、タイ版、ベトナム&インドシナ版、マレーシア版、インドネシア版、フィリピン版、豪州&オセアニア版、インド版、英国&EU 版、ドイツ&EU 版

<業界ニュース>

自動車ニュース、電機・電子・IT ニュース、食品・医薬ニュース

◆週刊紙（The Weekly NNA）PDF でメール配信

豪州&オセアニア Wealth（週刊・E-mail のみ）
インドネシア CONSUM（週刊・E-mail のみ）

◆専門誌 Web 版

ネット De 日刊自動車新聞

Web 版日刊工業新聞 日本国内はサービス対象外

各サービスのお問い合わせは各地 NNA までご連絡ください。
PDF にて閲覧の方は[ここをクリック](#)してください。当社サイトのお問い合わせページにアクセスします。

※サービスの内容は、変更される場合がありますのでご了承ください。

【フィリピン - 社会】

10年時点の人口9,233万人、増加率は縮小

地域別の人口

単位：人 増加率は年平均（％）

地域	2010年5月	2000年5月	増加率
フィリピン全国	92,337,852	76,506,928	1.90
マニラ首都圏	11,855,975	9,932,560	1.78
コルディリエラ自治区	1,616,867	1,365,412	1.70
イロコス	4,748,372	4,200,478	1.23
カガヤンバレー	3,229,163	2,813,159	1.39
中部ルソン	10,137,737	8,204,742	2.14
南部タガログA	12,609,803	9,320,629	3.07
南部タガログB	2,744,671	2,299,229	1.79
ビコール	5,420,411	4,686,669	1.46
西部ビサヤ	7,102,438	6,211,038	1.35
中部ビサヤ	6,800,180	5,706,953	1.77
東部ビサヤ	4,101,322	3,610,355	1.28
サンボアンガ半島	3,407,353	2,831,412	1.87
北部ミンダナオ	4,297,323	3,505,708	2.06
ダバオ地方	4,468,563	3,676,163	1.97
ソクサーゼン	4,109,571	3,222,169	2.46
イスラム教徒自治区	3,256,140	2,803,045	1.51
カラガ	2,429,224	2,095,367	1.49

出所：国家統計局

※全国の人口は在外公館職員などを含む

国家統計局（NSO）はこのほど、2010年5月に実施した国勢調査の結果を発表し、全国の人口が9,233万7,852人となり、00年5月調査時から1,583万人余り増加したことを明らかにした。00～10年の増加率は年平均1.90%で、1990～00年の同2.34%から伸びが鈍化した。

地域（リージョン）別の人口では、南部タガログA（カラバルソン）が1,260万9,803人で最多。1,000万人の大台を突破し、全体の13.7%を占めた。全体に占める割合は、00年時点の12.2%から拡大した。州別ではカビテ州が309万691人と最も多かった。

マニラ首都圏の人口は1,185万5,975人で2位。以下、中部ルソンの1,013万7,737人、西部ビサヤの710万2,438人、中部ビサヤの680万180人などが上位を占めた。

00年からの増加率でも、南部タガログAが年平均3.07%で最高。カビテ州が年平均4.12%増と最大の伸びを記録したほか、リサール州とラグナ州も、それぞれ同3.82%増の248万4,840人、同3.11%増の266万9,847人と高い伸びを記録した。

イロコス沖にザトウクジラ、観光客に人気

ルソン地方北部のイロコスノルテ州パグドブッド沖にザトウクジラが現れ、観光客の人気を集めている。9日付スターによると、体長12～16メートルのオスとメスのほか、生後間もないザトウクジラが泳ぎや息継ぎを練習している様子が確認されている。

同地域でザトウクジラが見られるようになったのは数十年前。4月上旬の聖週間（ホーリーウィーク）の時期に現れ、今年は3月31日に

最初に観測された。国立フィリピン大学（UP）ディリマン校環境科学気象研究所のアラゴネス准教授は、「ザトウクジラは暖かい水温を求めて回遊し、この時期にイロコスノルテ沖にやって来る」と説明する。

ザトウクジラの発する鳴き声がかつては「幽霊の声」として地元漁師を恐れさせたこともあったが、後には豊漁をもたらす吉兆と考えられるようになったという。

聖週間の連休とあって、多くの見

学客が同地を訪れているが、アラゴネス准教授は、州政府に対して観光促進とザトウクジラ保護の両立に努めるよう求めている。



NNA × アジア M&A センター

香港や中国・アジア諸国に進出している日系企業の皆様の
"友好的な M&A" を支援しています。

アジア M&A 支援

検索

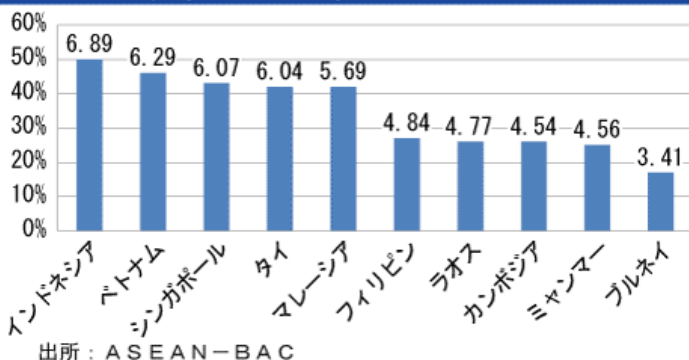
アジア情報

【インドネシア - 経済】

投資先で尼が域内首位、ASEAN 企業家調査

東南アジア・ビジネス諮問委員会 (ASEAN-BAC) は、2011～14 年の域内への投資先としてインドネシアが 5 割を占め首位だったと発表した。調査では、ASEAN の企業家に対する投資意欲を聞き、405 人が回答した。

東南アジアでの投資対象国の割合



14 年までに ASEAN のうち 1 カ国以上への投資・増資を検討している企業家は回答者の 88% に及んだ。インドネシアと回答した割合は、ベトナム (46%)、シンガポール (43%)、タイ (42%)、マレーシア (42%) などを上回った。

投資先環境としての評価を 0～10 ポイント (10 が最高) で聞いたところ、インドネシアは 6.89 を占めて 1 位。懸念材料としては、汚職と法規関連の不安が上がった。2 位以下はベトナム (6.29 ポイント)、シンガポール (同 6.07)、タイ (6.04)、マレーシア (5.69) と続き、投資検討国と同様の順位となった。

このほか、市場としての ASEAN の評価は 7.2 ポイントとなり、中国を 0.6 ポイント上回った。生産拠点としても、0.8 ポイント高い 6.7 ポイント。15 年に実現予定の ASEAN 経済共同体 (AEC) への期待の高さがうかがえた。

【マレーシア - 金融】

三井住友銀、マ含むア太地域で資金管理サービス

三井住友銀行は 6 日、マレーシアを含むアジア太平洋 9 カ国・地域で国際的な資金決済ネットワークである国際銀行間通信協会 (SWIFT、本部ベルギー) を活用した事業会社向け資金管理サービスの提供を開始すると発表した。

新サービスは、事業会社からの資金移動指示の受け付けや入出金明細の還元を SWIFT のネットワークを介してできるようにするもの。同行の主要子会社である三井住友銀行 (中国)、マレーシア三井住友銀行、イン

ドネシア三井住友銀行とともに同事業を推進する。サービスの提供開始に当たり、SWIFT から同サービスの準備完了認定「バンク・リーディネス・サーティフィケーション」を取得した。

三井住友銀はこれまで、日本国内において同サービスを提供してきた。グローバル企業の本拠地外における資金管理ニーズに迅速に対応すべく、アジア太平洋拠点の各拠点にも同サービスを提供できる体制を整備する。

【タイ - 鉄鋼】

タイの日本製鉄鋼輸入、2 月は 7% 減

日本鉄鋼連盟が発表した日本の鉄鋼輸出入概況によると、日本からタイへの 2 月の鉄鋼輸出力は前年同月比 7.4% 減の 35 万 3,000 トンだった。前年同月からの減少は、4 カ月連続。昨年のタイ大洪水で、各社の生産活動に影響が出て、原料調達の一部で停滞していることが主因とみられる。

タイ向けの「普通鋼鋼材」は 2.7% 増の 27 万 7,000 トン、「特殊鋼鋼材」は 8.4% 減の 6 万 6,000 トン。普通鋼では、「中板」(241.9% 増、43 トン)、「ティンフリー」(52.3% 増、65 トン) などの伸びが目立った。一方、「厚板」(79.6% 減、1,340 トン)、「ブリキ」(34.0% 減、

1,232 トン) などは減少した。

日本からの輸出先としては、韓国の 66 万 4,000 トン (14.4% 減、15 カ月連続の減少)、中国の 52 万 4,000 トン (14.8% 減、11 カ月連続減) に次いでタイは 3 位だった。

日本の全体輸出力は、13.2% 減の 322 万 5,000 トンで、12 カ月連続で減少。円ベースの輸出額は 11.9% 減の 2,986 億円だった。一方、日本の 2 月の鉄鋼輸入量は 60 万 3,000 トンで、輸入額は 651 億円だった。

1～2 月の日本からタイへの鉄鋼輸出力は、前年同期比 5.2% 減の 70 万 4,000 トンに上っている。

【香港 - 運輸】

貨物取扱量、香港国際空港が2年連続で世界一

国際空港評議会（ACI）がこのほど発表した資料によると、香港国際空港（チェクラブコク空港）が昨年取り扱った航空貨物の量は前年比4.7%減の396万8,397トンだったものの、2年連続で世界トップとなった。2位は米メンフィス国際空港で、取扱量は横ばいの391万6,535トン。3位は4.3%減の310万3,030トンを取り扱った上海浦東国際空港だった。

チェクラブコク空港と浦東空港以外で世界トップ10入りしたアジアの空港は、5位の韓国・仁川国際空港（253万9,222トン、5.4%減）、10位の成田空港（194万5,110トン、10.3%減）、シンガポール・チャンギ空港は3.1%増ながら189万8,850トンで、世界11位に終わった。

た。

一方、利用客数でみると、チェクラブコク空港は5.9%増の5,331万4,213人で世界10位。アジアでは世界2位の北京首都国際空港（7,740万3,668人、4.7%増）、同5位の羽田空港（6,226万3,025人、2.9%減）に次ぐ3位だった。世界トップは3.4%増の9,236万5,860人が利用した米アトランタ国際空港が獲得した。

このほかチェクラブコク空港は、ACIが選ぶ昨年の世界空港ベスト5で4位に入った。1位、2位、3位、5位はそれぞれ仁川空港、チャンギ空港、北京首都空港、中部国際空港（愛知県常滑市）で、4位を含めてアジアの空港が独占した。

【韓国 - 商業】

西松屋チェーン、韓国に2店舗開設

東証・大証一部上場で、ベビー・子どものくらし用品専門店の西松屋チェーン（兵庫県姫路市）は、韓国に2店舗オープンする。

同社初の海外店舗となる最初の売り場は、今年8月下旬に京畿道・九里の大型スーパーマーケット、ロッテマートの店舗内に設置する予定だ。売り場面積は約330平方メートル。米トイザラスとの競合商品を避けて、玩具以外の衣料品関係や肌着などを販売する予定。今回の出店はマーケティングの意味合いが強く、同社関係者はN

NAの取材に対し「1年間の試験期間を通じて、当社の製品や販売方法が海外でも通用するか確かめたい」と話した。

ただし、今回の海外出店は少子化による日本国内市場の縮小が原因ではないようだ。同社によると、日本の市場規模は2兆3,000億～2兆4,000億円で同社のシェアは約5%。現在、日本国内に800店以上を保有する同社は、今後年50店舗のペースで出店し、1,000店舗までは出店可能とみている。

海外に赴任する方へのスーパーマニュアル

海外赴任2012 リロケーションガイド



今回で**10年目**を迎え、
編集を全面的に見直し！
体験談やアドバイスを
多数掲載！

- A5判 / 並製 / 272頁
- 発行：リロケーション・インターナショナル
エヌ・エヌ・エー
- 発売：キョーハンブックス



引っ越しから
現地での生活まで、
この1冊さえあれば
一安心♥

CONTENTS

- 第1章 赴任の手続き
公的機関・暮らし・お金・赴任後の生活
- 第2章 住宅
自宅の処分・借家・持ち家・空き家・売却・税金・赴任地での住まい
- 第3章 引越
タイムスケジュール・準備・荷物の選択・荷造り・発送と受け取り・ペット
- 第4章 健康管理
赴任前の準備・感染症対策・海外医療事情・海外での出産
- 第5章 子育て・教育
子育て・教育チェックリスト・転校の準備・教育の選択・海外学校事情
- 第6章 赴任地での暮らし
現地での生活・安全対策・生活に便利な情報・国際送金・NHKの番組
- 第7章 帰国
帰国への備え・帰国後の教育
- 附録 データ集
数字でみる海外赴任 / 海外派遣勤務者の職業と生活に関する調査結果 / ビザ申請必要書類 / 在日大使館・領事館 / 参考書籍 / 海外赴任サポート企業・団体
- チェックリスト
赴任前 / 子育て・教育
タイムチャート
赴任 / 引越



田口陽一朗さん、大阪市シンガポール事務所所長

第456回・ネットワークを生かして大阪を活力ある街に：シンガポール

1968年大阪府生まれ。大阪府立大学を卒業後に大阪府市役所入庁。2010年から現職。同事務所第8代目の所長となる。妻と3人の男の子の5人家族で、休日は東部イースト・コースト・パークでサイクリングを楽しむ。趣味は読書、洋楽鑑賞。特に読書に関しては、「海外にいと活字が恋しくなる。特に時事ものや専門書に目を通すことが多くなった」と話す。



日本第2の都市大阪。東京に次いで海外からの関心が集まっている中、いかにして「大阪ブランド」を海外に認知してもらおうかが課題だ。大阪市シンガポール事務所の田口所長は「シンガポールは、歴史的・地理的背景から、国として「緊張感」を絶えず背負ってきた。そのためにクリーンで外資にとっても理解しやすい政治・行政システムを作り上げてきた」と話す。こうした中でシンガポールのシステムの良さを学んで取り入れるとともに、いかにしてシンガポールから企業や投資を誘致して大阪をより活力ある街にしていくか。この秋に事務所が閉鎖しても、大きな宿題になりそうだ。

いきなりの海外転勤

大学を卒業後の1991年、大阪府市役所に入庁した。市民局に配属された後、市長室、経済局と渡り歩いた生粋の行政マン。といっても机の前にいるようなことはなかった。2005年に配属された経済局で最初に担当したのは商店街振興。地元大阪の商店主たちと、いかに商店街を盛り上げるかについて膝を交えて話し合ってきた。その次に配属となった企業支援課でも、地元大阪の企業と対話しながら新産業創出政策の立案に携わった。

その後、インテックス大阪見本市会場の担当を経て、10

年にシンガポール事務所所長就任の辞令を受けた。「海外赴任は全く頭の中になかった。出張も国内だけで青天のへきれきだった」と笑う。大阪はシンガポールのほか、米シカゴ、仏パリ、中国・上海に事務所を置いており、その中では「米国、欧州は文化の違いも大きく、中国だと言葉の問題がある。シンガポールなら英語も通じるし、日本人も多いので生活しやすい。さらに日本から距離が近いし、清潔で安心」とし、悩む家族を説得してシンガポールに赴任となった。

大阪への注目高まる

着任してから、シンガポールで日本の人気の高さを実感することになった。「観光情報の提供も主要業務の一つだが、中には『難波で一番おいしいしゃぶしゃぶ屋はどこ』なんて問い合わせが来ることもあった。こうなるとインターネットで検索するなど、どっちが観光客か分からなくなるくらいだった」と話す。「そんな細かいこと」と驚くようなことを知りたがっているということで、いかに訪日ピーターが多いか、そして大阪への興味が高まっているかを感じたという。

また大阪・関西への関心は観光客だけでなく、産業分野でも高まっている。昨年12月に日本政府は関西3府県(京都府・大阪府・兵庫県)と3政令市(京都市・大阪市・神戸市)を「国際戦略総合特区」に指定。6自治体は今後、「オール関西」で特区制度を最大限に活用し事業化・産業化を推し進め、投資の誘致を進めていく計画だ。田口所長は「4月に国際企業庁(IE)と共催で、シンガポール企業の日本進出に向けた商談会を開催する。この特区構想も投資や企業誘致を後押しする」と期待を込める。

たとえ帰国しても

まさにこれから、というタイミングだった。昨年市長が替わり、新しい施政方針により1989年から続いてきたシンガポール事務所は閉鎖が確定。田口所長は図らずも最後の所長となる。年末までシンガポールに滞在して、さまざまな手続きを処理していくという。「経済開発庁(EDB)やIEなどの行政機関、政府系企業、民間企業とこれまで築き上げてきた関係が切れるようなことだけではないようにしたい」と強調する。オンラインでシンガポールと大阪で会議ができるような仕組みを作りたいと考えているほか、年に数回でいいから両国の関係者が直接対面するなど、お互いのつながりを今後も継続していきたいとの考えを示している。「企業を誘致して大阪を元気にしたい」。行政マンとして、田口所長の視線は遠い先を見据えている。(シンガポール編集部・六角耕治)



Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ
Global Markets Sales & Trading Division

三菱東京UFJ銀行
市場業務部

2012 / 4 / 9

シンガポールドル

先週のシンガポールドルは1.25台前半で寄りついた後、FOMC議事要旨をきっかけに米ドルが堅調に推移するなか、再び1.25台半ばまで下落。週末にかけて軟調な株価を背景に1.26ちょうど付近まで売られて越週した。今週は下値を固める展開を見込む。(今週の主な予定)9日、外貨準備高(3月)13日、GDP(Q1)小売売上高(2月)金融政策会合

マレーシアリング

前週末にスペインが2012年の予算削減策を発表したことや、3月の中国PMIが予想を上回ったことを受けて先週のリング相場は3.05台前半に上昇して寄りついた。しかし、イースター休暇や米雇用統計の発表を控え、様子見姿勢が広がり3.06台で越週した。今週のリングは安値圏でのみみ合いを予想。(今週の主な予定)10日、貿易収支(2月)輸出(2月)輸入(2月)鉱工業生産(2月)

タイバーツ

先週のバーツは30.76で寄りついた。市場のリスク許容度の改善を受けて30.72まで上伸するも買いは続かず、一週間でみるとアジア通貨のなかでは対米ドルで最も下落した。今週は目立った経済指標の発表は予定されていないうえに、週初は休場となることから方向感が出にくく、弱含み推移が続くだろう。(今週の主な予定)特になし

インドネシアルピア

先週のルピアは9170で寄りついた。政府による燃料価格の引き上げは当面見送られたため、短期的にインフレは落ち着いて推移しよう。ただ、先行きに警戒が必要な中で、金融政策の据え置きを見込む。国内自動車販売などが堅調な結果となれば、経済の先行きへの安心感が広がりやすく、ルピアは底堅い値動きとなるだろう。(今週の主な予定)12日、金融政策決定会合

フィリピンペソ

先週のペソは42.85で寄りついた。米中経済指標が好感され、市場のリスク許容度が改善するなか堅調に推移し3月上旬以来となる高値42.60をつけた。その後、一時安値42.87まで弱含んだのち、42.80で越週した。米雇用統計やスペインの債務問題が意識されるなか、市場のリスク許容度が低下し、今週のペソは軟調推移となるだろう。(今週の主な予定)12日、輸出(2月)

インドルピー

ルピーは50.615で寄りついたのち、50.52まで買い進まれた。だが、2月の貿易統計では輸出の前年比伸び率が前月を下回った一方、輸入伸び率が前月を上回ったこと、HSBCの3月PMIが前月から低下したことで、買いは続かなかった。今週は自動車販売と鉱工業生産指数の発表が予定されている。足許発表されている経済指標は不冴えな内容が増えてきており、同様に弱めの内容となれば軟調推移となるだろう。(今週の主な予定)12日、鉱工業生産(2月)

本資料は信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、当行はその正確性、安全性を保證するものではありません。また本資料はお客様への情報提供のみを目的としたもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。投資・売買に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。

	OPEN	CLOSE	騰落率	中銀参考	6カ月先物	主要金利	株価終値	前週末比
韓国・ウォン	1130.00	1131.70	▲0.15%	1129.50	1151.30	3.3800	2029.03	14.99
台湾・ドル	29.530	29.562	▲0.11%	—	29.402	0.4430	7706.26	▲226.74
中国・人民元	6.3046	6.3063	▲0.03%	6.3072	6.3260	4.2300	2415.84	45.77
香港・ドル	7.7643	7.7643	0.00%	—	7.7572	0.3100	20593.00	37.42
フィリピン・ペソ	42.850	42.800	0.12%	42.821	43.145	4.2188	5038.92	▲68.81
シンガポール・ドル	1.2575	1.2603	▲0.22%	—	1.2590	0.3254	2986.20	▲24.26
マレーシア・リング	3.0525	3.0640	▲0.38%	—	3.0978	3.0800	1598.87	2.54
タイ・バーツ	30.7600	30.9900	▲0.75%	31.0030	31.3150	3.0000	1182.41	▲14.36
インドネシア・ルピア	9170	9165	0.05%	9164	9348	3.7550	4166.37	44.82
インド・ルピー	50.6150	51.1150	▲0.99%	51.0465	52.9150	9.0500	17486.02	81.82
ベトナム・ドン	20820	20780	0.19%	20828	—	7.430	447.44	6.41
パキスタン・ルピー	90.520	90.500	0.02%	—	—	11.440	13875.53	113.77

※週間対ドルレート シンガポール、タイ、香港：オフショア市場レート。その他：当該国内市場レート。

※中銀参考値 前営業日の各国中銀又は公営ブローカー発表レート(Fixingレート)。

※6カ月先物 フィリピン、韓国、台湾、中国、インド：NDFレート。マレーシア、インドネシア：ワショア先物レート。その他：ワショア先物レート。

※主要金利 シンガポール・マレーシア・香港・韓国：銀行間1ヶ月物金利。中国：7日物レボ金利。その他：翌日物金利。

※株式市場 当該国市場最終取引日の主要株価指数終値。



書籍ランキング

3月26日～4月1日

【総合ベスト 10】

1. 『不滅の法』大川隆法(幸福の科学出版)
 2. 『ナミヤ雑貨店の奇蹟』東野圭吾(角川書店)
 3. 『大往生したけりゃ医療とかかわるな』中村仁一(幻冬舎)
 4. 『日本人の知らない日本語3』蛇蔵&海野凧子(メディアファクトリー)
 5. 『天使たちの課外活動2』茅田砂胡(中央公論新社)
 6. 『三匹のおっさん ふたたび』有川浩(文藝春秋)
 7. 『なぜ儲かる会社には神棚があるのか』窪寺伸浩(あさ出版)
 8. 『日本語能力試験受験案内』(凡人社)
 9. 『寝るだけ! 骨盤枕ダイエット』福辻鋭記(学研パブリッシング)
 10. 『榎木裕実カーヴィーダンスで楽やせ!』榎木裕実(学研パブリッシング)
- < 紀伊國屋書店ホームページ <http://www.kinokuniya.co.jp/> より >

<新刊案内>

『100の思考実験—あなたはどこまで考えられるか』

バジーニ・ジュリアン 著 / 紀伊國屋書店

列車の暴走で40人が死にそうとき、5人だけ死ぬほうにレバーを切り替えられるとしたらどうするか？
身体と脳・生命倫理・言語・宗教・芸術・環境・格差...「ハーバード白熱教室」で取り上げられた「トロツク問題」をはじめ、哲学・倫理学の100の難問。
哲学的思考実験の見本帳。

<おすすめの1冊>

『最高幹部の独白—福島原発の真実』

今西憲之、週刊朝日取材班 著 / 朝日新聞出版

福島第一原発、別名「フクイチ」。これまで沈黙を守ってきた、フクイチ最高幹部の一人が取材に応じた。最高幹部が残した当時の詳細なメモを元に、原発事故の「真実」を掘り起こす。
さらに、週刊朝日に掲載したフクイチ内部のルポを大幅加筆し、原発内の独自映像をDVDに収録。
事故は現場で起きている 未曾有の事故の真相がわかる決定版。



好評発売中

ベトナム日系企業リスト

2011年完全収録

片岡 利昭 編

日越貿易会顧問
ベトナム経済アナリスト

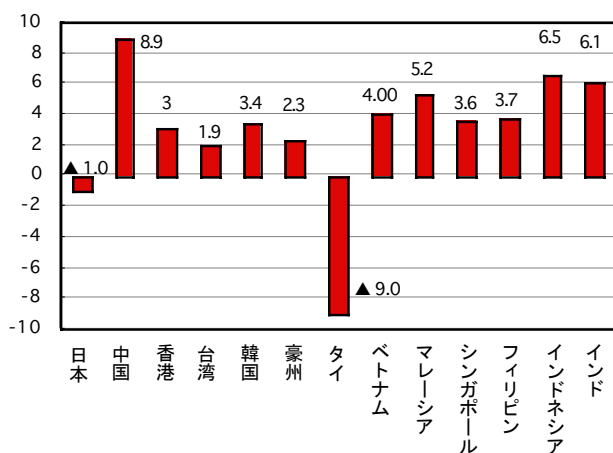


Japanese Companies VIETNAM

アジア・豪州経済統計

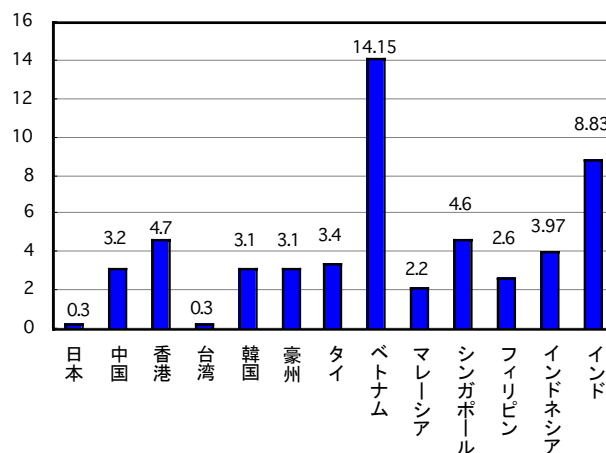
Asia · Australia Economical Statistics

GDP成長率(%)



統計月：10～12/2011。1～3/2011：ベトナム。
1～12/2011：インドネシア。

消費者物価上昇率(%)



統計月：2/2012。10～12/2011：豪州。
3/2012：ベトナム、フィリピン、インドネシア。

東アジア・豪州

	日本	中国	香港	台湾	韓国	豪州
外貨準備高 (億米ドル)	130,287.7	31,811.48	2,947.01	3,944.26	3,158.00	531.03
統計月日	2/2012	12/2011	2/2012	2/2012	2/2012	2/2012
貿易輸出	5,438.42	1,144.70	2,597.50	444.9	463.9	253.72
貿易輸入	5,409.03	1,459.54	3,055.36	412.4	448.7	260.45
収支	29.39	▲314.8	▲457.86	32.5	15.2	▲6.73
単位	10億円	億米ドル	億HKドル	億米ドル	億米ドル	億豪ドル
統計月	2/2012	2/2012	2/2012	1～2/2012	2/2012	1/2012
失業率(%)	4.5	4.1	3.4	4.3	4.2	5.2
統計月	2/2012	10～12/2011	12/2011～2/2012	2/2012	2/2012	2/2012
海外直接投資受け入れ 単位	2,062.00 億円	77.26 億米ドル	1,893.24 億HKドル	2.05 億米ドル	60.8 億米ドル	20,951.04 億豪ドル
前年同月・期比(%)	▲9.2	▲0.9	222.14	▲56.9	4.8	2.7
統計月(年)	1/2012	2/2012	10～12/2011	2/2012	10～12/2011	10～12/2011

東南アジア・インド

	タイ	ベトナム	マレーシア	シンガポール	フィリピン	インドネシア	インド
外貨準備高 (億米ドル)	1,804	150.0	1,348	2,470.1	777.7	1,101.2	2,951.4
統計月日	2/2012	12/2011	3/2012	2/2012	2/2012	12/2011	3/2012
貿易輸出	186.2	91.5	550.7	360.9	41.2	156.4	246.2
貿易輸入	165.7	93.0	463.2	316.2	51.3	149.5	397.8
収支	20.5	▲1.5	87.5	44.7	▲10.1	6.9	▲151.6
単位	億米ドル	億米ドル	億リング	億米ドル	億米ドル	億米ドル	億米ドル
統計月	2/2012	3/2012	1/2012	2/2012	1/2012	2/2012	2/2012
失業率(%)	0.8	3.6	3.0	2.0	7.2	6.56	—
統計月	1/2012	12/2011 (都市部)	1/2012	12/2011	1/2012	8/2011	—
海外直接投資受け入れ 単位	2.3 億米ドル	22.7 億米ドル	329 億リング	4,494.1 億米ドル	1,658 億ペソ	129.0 兆ルピア	20.0 億米ドル
前年同月・期比(%)	—	▲22.8	—	—	42.2	16.1	-
統計月(年)	1/2012	1～3/2012	2011年通年	2009年通年	10～12/2011	1～9/2011	1/2012

・政府公表資料により作成

・▲はマイナス

・伸び率は前年同月(期)比、台湾のCPI上昇率は2006年比

・フィリピンの失業率は2005年4月から新基準により算出

・インドネシアの海外直接投資受け入れは、石油ガス・金融向け投資を除いた額

・フィリピンの海外直接投資受け入れは認可額

・日本の失業率の出典：総務省「労働力調査」

・インドは2012年1月分から従来のWPIに代わりCPIを表示

・マレーシアの海外直接投資受け入れは製造業、サービス業、第一次産業の合計額(実行ベース)

・ベトナムの外貨準備高はフィッチ・レーティングスによる推計

海外主要市場の商品市況

(Bloombergより作成)

取引所・時間	銘柄	直近値	前日比	取引所・時間	銘柄	単位	直近値	前日比
L M E (09日10時30分)	銅先物	8361.00	11.00	N Y M E X (09日5時30分)	WTI原油先物	バレル	102.08	-1.23
	銅現物	8382.00	23.50		天然ガス先物	MMBTU	2.08	-0.01
	アルミニウム先物	2109.00	16.00		ガソリン先物	ガロン	330.95	-3.10
	アルミニウム現物	2072.25	18.90		灯油先物	ガロン	314.85	-2.07
	すず先物	23175.00	480.00	C O M E X (09日5時30分)	金先物	オンス	1642.40	12.30
	すず現物	23115.00	484.00		銀先物	オンス	31.74	0.01
	鉛先物	2059.50	47.00	S I C O M(09日17時30分)	ゴムRSS 3 先物	キログラム	389.80	-0.20
	鉛現物	2059.00	52.50	シカゴ (09日18時30分)	小麦先物	ブッシェル	639.25	0.75
	ニッケル先物	18405.00	550.00		大豆先物	ブッシェル	1433.50	-0.50
	ニッケル現物	17865.00	-170.00		トウモロコシ先物	ブッシェル	659.75	1.50
	亜鉛先物	2003.00	21.00	ICE(09日5時30分)	砂糖先物	ポンド	23.70	0.16
	亜鉛現物	2000.00	23.75	日本(09日18時30分)	ナフサ先物	トン	1055.75	-13.25
上海 (09日17時30分)	亜鉛先物	15665.00	125.00	ドバイ(09日13時30分)	ドバイ原油	バレル	119.74	-0.18
	金先物	335.82	2.34	ロンドン(09日10時30分)	北海ブレント	バレル	122.12	-1.02
	鉛先物	15650.00	70.00	N Y M E X = ニューヨーク・マーカンタイル取引所 S I C O M = シンガポール商品取引所 I C E = インターコンチネンタル取引所 括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間 限月は L M E 先物が 3 カ月、そのほかは中心限月 ゴム R S S 先物は米セント 上記以外はすべて米ドル				
	銅先物	60110.00	40.00					
	銅線先物	4352.00	0.00					
	アルミニウム先物	16260.00	45.00					

L M E = ロンドン金属取引所

L M E、上海の単位は上海・金を除き全てトン
上海・金はキログラム

為替クロスレート 2012/4/9 19:00 JST

通貨\コード	JPY	USD	EUR	GBP	CNY	HKD	TWD	KRW	THB	VND	MYR	SGD	IDR	PHP	INR	AUD	NZD
日本円		0.0123	0.0094	0.0077	0.0775	0.0955	0.3630	13.9993	0.3802	256.065	0.0378	0.0155	112.452	0.5255	0.6313	0.0120	0.0150
米ドル	81.3545		0.7637	0.6298	6.3083	7.7663	29.5350	1138.75	30.9350	20830.0	3.0715	1.2608	9157.00	42.7500	51.3600	0.9722	1.2229
ユーロ	106.897	1.3094		0.8249	8.2601	10.1691	38.6731	1491.08	40.5063	27274.8	4.0218	1.6509	11990.2	55.9768	67.2507	1.2731	1.6013
英国ポンド	129.611	1.5877	1.2123		10.0158	12.3307	46.8935	1808.02	49.1163	33072.3	4.8767	2.0018	14538.8	67.8752	81.5456	1.5437	1.9417
中国人民幣元	12.8955	0.1585	0.1211	0.0998		1.2311	4.6819	180.516	4.9039	3302.00	0.4869	0.1999	1451.58	6.7768	8.1417	0.1541	0.1939
香港ドル	10.4746	0.1288	0.0983	0.0811	0.8123		3.8030	146.628	3.9833	2682.11	0.3955	0.1623	1179.07	5.5046	6.6132	0.1252	0.1575
台湾ドル	2.7546	0.0339	0.0259	0.0213	0.2136	0.2630		38.5560	1.0474	705.265	0.1040	0.0427	310.039	1.4474	1.7390	0.0329	0.0414
韓国ウォン	0.0714	0.0009	0.0007	0.0006	0.0055	0.0068	0.0259		0.0272	18.2920	0.0027	0.0011	8.0413	0.0375	0.0451	0.0009	0.0011
タイバツ	2.6299	0.0323	0.0247	0.0204	0.2039	0.2511	0.9547	36.8111		673.347	0.0993	0.0408	296.008	1.3819	1.6603	0.0314	0.0395
ペタムドン	0.0039	0.00005	0.00004	0.00003	0.00030	0.00037	0.0014	0.055	0.0015		0.0001	0.0001	0.4396	0.0021	0.0025	0.00005	0.0001
マレーシアリンギ	26.4826	0.3256	0.2486	0.2051	2.0538	2.5285	9.6158	370.747	10.0716	6781.70		0.4105	2981.28	13.9183	16.7215	0.3165	0.3982
シンガポールドル	64.5270	0.7931	0.6057	0.4995	5.0034	6.1598	23.4256	903.196	24.5360	16521.3	2.4362		7262.85	33.9070	40.7360	0.7711	0.9700
インドネシアピア	0.0089	0.00011	0.00008	0.00007	0.00069	0.00085	0.0032	0.1244	0.0034	2.2748	0.0003	0.0001		0.0047	0.0056	0.0001	0.0001
フィリピンピソ	1.9028	0.0234	0.0179	0.0147	0.1476	0.1817	0.6909	26.6374	0.7236	487.251	0.0718	0.0295	214.199		1.2014	0.0227	0.0286
インドルピー	1.5841	0.0195	0.0149	0.0123	0.1228	0.1512	0.5751	22.172	0.6023	405.569	0.0598	0.0245	178.29	0.8324		0.0189	0.0238
オーストラリアドル	83.6738	1.0286	0.7855	0.6478	6.4884	7.9880	30.3782	1171.26	31.8182	21424.7	3.1592	1.2968	9418.44	43.9705	52.8264		1.2579
ニュージーランドドル	66.5231	0.8177	0.6245	0.5150	5.1583	6.3505	24.1508	931.158	25.2956	17032.7	2.5116	1.0310	7487.69	34.9567	41.9972	0.7950	



NNAはこの度、業務のさらなる発展を目的に共同通信社の出資を受け入れ共同通信グループとなりました。
これにより情報配信サービスの一層の拡充に努めていく所存です。

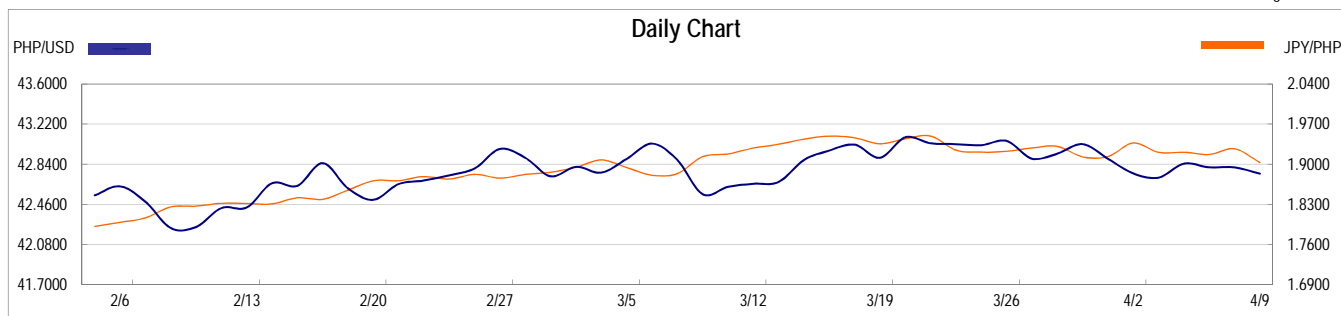
株式会社 エヌ・エヌ・エー



マーケット情報 為替と株式

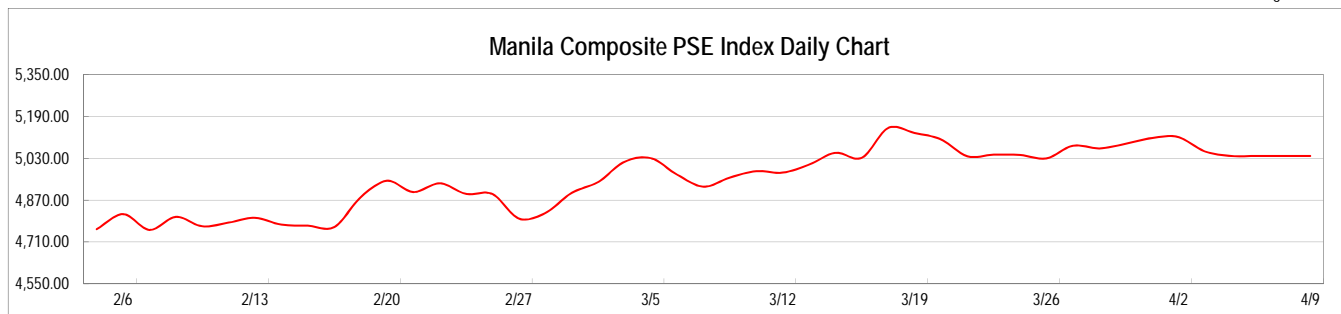
為替											
地域	現地通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	地域	通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR
オセアニア	ニュージーランドドル	9日	66.5231	1.2229	1.5990	アジア	ベトナムドン	9日	0.003905	20,830.00	27,237.30
	オーストラリアドル	9日	83.6738	0.9722	1.2711		欧州	ユーロ	6日	106.8970	0.7637
アジア	日本円	9日	1.0000	81.355	106.382	英国ポンド		6日	129.6110	0.6298	0.8249
	韓国ウォン	9日	0.07143	1,138.750	1,488.996	スイスフラン		6日	89.0370	0.9168	1.2009
	中国人民元	9日	12.8955	6.3083	8.2485	デンマーククローネ		6日	14.3681	5.6797	7.44099
	香港ドル	9日	10.4746	7.7663	10.1548	ロシアルーブル		6日	2.7605	29.5555	38.7254
	台湾ドル	9日	2.7546	29.5350	38.6194	ハンガリーフォリント		6日	0.3607	226.1350	296.4260
	フィリピンペソ	9日	1.9028	42.7500	55.8999	ポーランドズロチ		6日	25.7045	3.1772	4.1606
	シンガポールドル	9日	64.5270	1.2608	1.6486	チェココルナ		6日	4.3258	18.8760	24.7192
	マレーシアリンギ	9日	26.4826	3.0715	4.0164	スウェーデンクローナ		6日	12.0906	6.7489	8.8410
	タイバーツ	9日	2.6299	30.9350	40.450	北米		米ドル	6日	81.5840	1.0000
	インドネシアルピア	9日	0.008893	9,157.00	11,961.27		カナダドル	6日	81.8695	0.9968	1.3053
インドルピー	9日	1.5841	51.3600	67.1616	中南米	メキシコペソ	6日	6.2848	12.9972	17.0001	

オセアニア・アジア：19:00 JST、欧州・北米・中南米：16:00 GMT 時点 Bloombergより作成



株式															
地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比	地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比		
オセアニア	ウェリントン	NZSX50	休場				アジア	ジャカルタ	JSX	9日	4,154.07	-12.31	344.93		
	シドニー	ASX	休場					マニラ	Composite PSE	休場					
アジア	東京	日経平均	9日	9,546.26	-142.19	986.15	ホーチミン	ベトナム株価指数	9日	450.73	3.29	100.73			
		TOPIX	9日	813.69	-12.02	70.70	ムンバイ	SENSEX30	休場						
		JASDAQ	9日	53.01	-0.18	4.68	欧州	ロンドン	FTSE 100	休場					
	ソウル	総合	9日	1,997.08	-31.95	170.71		フランクフルト	DAX	休場					
		KOSDAQ	9日	486.80	-16.61	-19.99		パリ	CAC40	休場					
	上海	B株	9日	233.67	-2.56	21.58		アムステルダム	AEX	休場					
	深セン	B株	9日	641.58	-10.87	82.29		ミラノ	FTSEMIB	休場					
	香港	ハンセン	休場					マドリード	IBEX35	休場					
		ハンセンH	休場					ブリュッセル	BEL20	休場					
	台北	加権	9日	7,600.87	-105.39	648.66	チューリヒ	SMI	休場						
シンガポール	ST指数	9日	2,960.10	-26.10	271.74	北米	ニューヨーク	ダウ	休場						
クアラルンプール	KLSE総合	9日	1,591.28	-7.59	77.74		NASDAQ	休場							
バンコク	SET	休場				トロント	トロント300	休場							

Bloombergより作成



タイ

バンコク都庁がこのほど、昨年 8 月に完成した高架電車(BTS/スカイトレイン)スクンビット線の東部延伸区間で、「BTSファミリー、地域社会を守ります」というキャンペーンを開始した。同線が走る地域の名産品などを紹介し、地元振興につなげる目的という。

キャンペーン 1 回目は、運河沿いに家屋が建ち並ぶ昔ながらの路地が残る、ケートゥパイロ地区で開催。パンチャーク、ブンナウィティー、ウドムスック、バンナー、ベリンの 5 駅の周辺地区から、工芸品やタイ菓子などを売るブースが出店され、地元をアピールした。

通勤で慌ただしく通過してしまう BTS 沿線だが、ちょっと足を伸ばして路地を歩くと、地域の人々の生活が垣間見える。休日には BTS を降りて、ゆっくり散策してみるものいいかも知れない。新たなバンコクを発見できそうだ。(工)

マレーシア

当地のイスラム教徒の女性は、トゥドゥンと呼ばれるスカーフで頭髪を覆う。外国人でもモスクを訪れる際は、肌を覆うローブとともに女性はトゥドゥンの着用が求められる。

先日、日本から友人が当地に旅行に訪れた。あまり気にとめたことはなかったが、女性陣からみるとトゥドゥンは意外にもおしゃれに映らしい。彼女たちの観察では、ブローチを使ってうまく止めていたり、シルエットをきれいにさせるために髪を結い上げていたり、巻き方を工夫してたり、並みならぬ努力が感じられたという。当人たちもモスクでトゥドゥンを手渡されたが、うまくかぶれなかったと悔しがっていた。

観光省は先ごろ、マレーシアをイスラムファッションのハブにしたいとの構想を明らかにしている。洗練されたトゥドゥン作法が、当地らしいファッションとしてほかのイスラム国からも注目される日が来るだろうか。(玖)

シンガポール

デパートのキッチン用品売り場で、かわいらしくて値段も手頃なランチボックスをみつけた。

日本に帰国するたびに家族から「太ったね」と言われ続けている身としては、当地の油っこい食事を日常的に取る習慣を見直す必要がある。健康に配慮した食材を使い、懐にもうれしい弁当はダイエットに貢献してくれそうだ。カラフルな弁当箱をながめているうちに、なんだかやる気が出てきてその場の勢いで買い求めた。

そういえば日系書店の女性誌コーナーでは最近「お弁当特集」をよくみかける。日本は今まさにお花見・ピクニックシーズン真っ盛り。「超簡単!」「誰でも作れる!」といった心躍る雑誌の文字に引かれつい 1 冊購入。悲しいかな、「早起き」という最大の難関を乗り越えられず新品の弁当箱はまだ日の目を見ていないが、まずは「超簡単」から第一歩を踏み出してみたい。(雪)



海を越え、都市をつないで、

NNAからアジアの今を



中国

久しぶりに訪れた上海の地域診療所。数カ月前から改装していたがそれも無事終わり、数年前から少しずつ導入されていた電光掲示板に名前が出るシステムが、ついに全面化されていた。

血液検査の受け付けでもらった番号札。電光掲示板を見ると 20 人以上並んでいる。あまりに番号が進まないのが気になって見に行くと、何やら言い争っている。

「80 歳の老人がいるから」と言って割り込んだ人がきっかけだったようだ。それを知った複数の人が割り込みを行い、口けんかになっていた。終いには「あなたの仕事が遅いからだ」などと臨床検査技師に怒鳴る人まで出てきて、電光掲示板の数字はついに動かなくなった。

割り込まれないように場所を陣取り、ようやく血液検査を終了。疲れがどっと出た。市民が早く近代化の波に乗れるよう祈るばかりだ。(磊)

香港

4 月も中旬に入ろうとしているのに、どうも気温が、それ以上に体感温度が上がらない。昨日までの復活祭(イースター)連休期間中も香港で過ごしたが、薄着では夜は少し肌寒いほど。亜熱帯の「春」らしさが今ひとつ感じられない。

連休中は、曇りか小雨が続いた。天候の影響が大きいのだろう。厚手のジャンパーやセーターなどはさすがにもう着なくなっているが、長袖のカジュアルウェアはもうしばらく片付けられない方がよさそうだ。

もっとも、暑くならないことによるメリットもある。気温が上がると、自宅にいる間は冷房がかけっ放しになるため、夏と冬の電気料金は下手をすれば 4 倍も違う。幸いにもまだ暑くならないおかげで、今のところは、自宅ではエアコンの出番はない。もうしばらくこの気候が続いてくれれば、懐はごくわずかながら「暖かく」なるのだけれど。(和)

台湾

中華圏のお盆である清明節を前に、馬英九総統が台北市内の国民革命忠烈祠で、中国・西安の黄帝陵に礼拝する儀式を行った。馬総統は、高官を従えて祭壇の前に直立。儀しよう兵から渡された線香 3 本を顔の前に捧げ持ち、深くと頭を下げた。馬総統が黄帝礼拝を主催したのは 2009 年に続いて 2 回目だが、今回も与野党間の論争になった。

野党民進党の議員は「黄帝陵参拝は中国が先に始めた。彼らの統一工作に同調するもの」と批判し、国民党は「祖先を祭るのは当然のこと」と擁護している。

厳かな儀式なのだが、報道は冷ややかで市民もほとんど無関心だ。神話上の帝王が民族の祖先といわれても、多くの台湾人には今ひとつピンと来ない。民族の祖先は先住民じゃないかとの声もある。なぜ黄帝を拝むのか。政府はもっと丁寧に、市民に説明する必要があったのではないか。(井)

海外ビジネスを変える英文会計

経営の判断力が身につく!

海外現地法人の“財務 3 表”はこう読む!
 函解 & 例題

木幡幸弘 著

海外ビジネスを変える英文会計

>>> 立ち読みはこちら